公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報
JAFRA NEWS
Japan Association for Rail Advertising

12月号
Vol.87
2024年12月1日発行

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階
TEL：03-5791-1808　FAX：03-3443-1616　メールアドレス：information@j-jafra.jp
URL：https://j-jafra.jp/

巻頭レポート

新幹線開業を見据え、変貌を遂げる札幌駅エリア
「街」の進化を捉えた「駅」広告の価値向上への取り組み

株式会社ＪＲ北海道ソリューションズ
広告事業本部 媒体部 交通媒体グループ
サブリーダー
駒ヶ嶺　智史

札幌駅北側の外観改良～デザインコンセプト「サツエキ×ヒトトキ」

画像提供:JR北海道

【拡大イメージ】

【北側外観イメージ】

札幌駅リニューアル計画

ＪＲ札幌駅は、高架化から35年以上が経過し、現在新幹線工事に伴う改修工事を行っております。

これを機に北海道の新たな玄関口として、道内外、また海外から来道されるお客様に快適にご利用いただける駅とするために札幌駅全体のリニューアルが進行中です。

「サツエキ×ヒトトキ」をコンセプトに駅を訪れる人の時を憩える空間造りを進めています。

新しい駅舎は、多くのガラス面を採用して、広場を眺められる明るいホーム空間に。

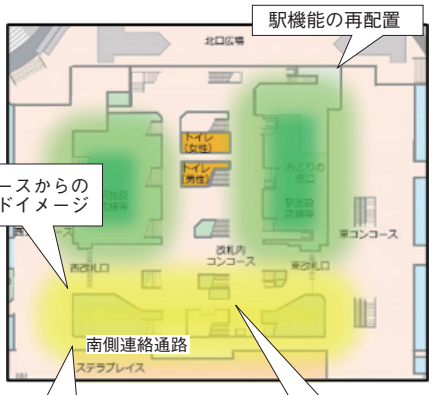
また、1階は暖かみのあるレンガを採用して広場と一体となる滞留空間をめざしています。

駅機能の再配置やエキナカ商業施設の拡大

2025年度以降は、駅機能の再配置を進め、お客様が使いやすく、明るい駅にすると共に、改札口南側に、商業ゾーンを集積し、北海道の魅力を発信するエキナカ商業施設としてリニューアルすることで、駅及び地域の賑わいを創出していきます。

画像提供:JR北海道フレッシュキヨスク

【リニューアルした後のイメージ】



改修する駅と共に様々な広告の価値向上に向けた取り組みを進めています。

株式会社ＪＲ北海道ソリューションズでは、札幌駅周辺のデジタルサイネージを中心としてＪＲ北海道沿線のＯＯＨ交通媒体の広告展開・販売を行っています。

将来の大幅な札幌駅改修に合わせ、駅構内における広告媒体についても、リニューアルを推進していきます。

一方で、工事に伴い既存の広告媒体の撤去や移動、段階的な駅内観の変化など一部広告展開に支障が発生していることをふまえ、交通広告の価値向上に向け、札幌駅媒体を中心に様々な取り組みを進めています。

「サッエキスーパービジョン」開始

今年４月より、北海道初の駅構内最大級ＬＥＤビジョン「サッエキスーパービジョン」（ＳＳＶ）を札幌駅改札内に設置し放映を開始しました。

札幌駅は１日の乗降者数が北海道最大の１６・７万人。（２０２４年１月～７月平均値ＪＲ札幌駅乗降数実績）

インバウンドによる来札も劇的に増えた今、工事中でも賑やかな札幌駅を演出するための挑戦でした。

ＳＳＶは、高さ約２・４ｍ幅約８・５ｍのスケールに加え、高解像度ディスプレイを採用した大型ＬＥＤビジョンです。

サツエキスーパービジョン

改修中の仮壁を利用した大型広告スペース展開

新幹線工事や改修工事が進む札幌駅構内は、いたるところで仮壁ができており、既存広告の撤去や移動が発生しています。

当社では、この仮壁を活用し、改札横のスペースに大型シート広告を掲示しました。

また、閉鎖した商業施設を通る約１００ｍの仮壁通路を１社占有にして販売しました。

「柳月」、「マルハン」の大型シート広告

「良品計画」の大型シート広告

交通広告の垣根を超えたジョイント広告で「街」を面で売る広告として札幌圏の広告価値の向上をめざして

当社では、北海道旅客鉄道株式会社（ＪＲ北海道）と札幌市交通局と連携し、北海道・札幌を盛り上げる初のコラボ交通広告企画の第一弾として、駅デジタルサイネージや車両中吊り広告のセット販売を開始しました。

ジョイントすることで「交通広告がつなぐ未来への懸け橋」というスローガンで連携した取り組みを進めていきます。

将来的には、札幌駅からすすきの駅まで観光客をはじめ札幌を訪れる人流が多い区間を繋いでいき、街全体を「面で売る広告」として、札幌圏の広告価値の向上をめざしたいと考えています。

デジタルサイネージや車内中吊り広告を、JR北海道と札幌市営地下鉄セットでお申込みいただくと、通常の広告料金から10%OFFとなります。

JR北海道×札幌市交通局 ジョイント広告
Joint AD.

「北海道×駅×列車」JR北海道だから提供できる北海道の魅力発信

SSVの広告放映に加え、北海道の自然や四季が感じられる映像や広大な北海道のエリアを列車が走行するダイナミックな映像を、高画質・大画面で放映することで、札幌駅を来訪した海外や道外からの観光客や駅を利用される方々に北海道の魅力を発信しています。

当社ホームページ内
SSVプロモーション動画ページ

ＳＬ冬の湿原号

阿寒岳の朝日

林道を走る通勤列車

ロケーションサービス事業の推進

広大な大地を繋ぎ駆ける北海道の鉄道は、鉄道ファンではなくても、訪れる人の心を惹きつけます。

四季折々にみせる北国の情景。それは日本を超え海外からも熱い支持をされています。

JR北海道には、こうした北海道ならではのロケーションを映像化したいと年に80件以上の要望がきており、近年、海外からの撮影の要望が急増しています。

当社ではこのような要望にお応えし、安全かつ適正な撮影ができるようサポートするための専門チームを発足しました。

今回は、北海道の魅力と、実際に撮影されたロケーションの一部を紹介いたします。

「北の国から」で有名な富良野地区

2023年度ロケーションサービス サポート実績

撮影駅	タイトル
然別駅	映画「ぼくのお日さま」
旭川駅	テレビ東京「新美の巨人たち」
旭川駅～納内駅	NHK 北海道「北海道スペシャル」
東室蘭駅・旭川駅	スカパー鉄道チャンネル「新・鉄道ひとり旅」
稚内駅	NHK「ブラタモリ」
深川駅～岩見沢駅	NHK「にっぽん縦断 こころ旅」
網走駅～知床斜里駅	フランス国営放送「Des Trains pas comme les autres / France5」
倶知安駅～ニセコ駅	テレビ朝日「外国人が好きな日本の駅総選挙」
蘭島駅	インド映画「ONE DAY」2025 年放映予定
抜海駅	テレビ朝日「クイズプレゼンバラエティ Q さま!!」
母恋駅	「駅弁ジャパン」
美馬牛駅	台湾アーティスト MV
鵡川駅・鹿部駅	NHK「北海道駅ものがたり～北野駅・点描」
止別駅	NHK「沁みる夜汽車」

廃線となった真布駅の冬場の様子

北海道の魅力を伝えるTV番組の撮影をサポート

俳優の六角精児さんが「酒」と「鉄道」という視点で鉄道の旅をするNHKの人気番組「六角精児の呑み鉄本線・日本旅」。

北海道の鉄道を旅するシーンの撮影を同行サポートいたしました。

また、この番組の告知をJR北海道車両中吊広告（はこだてライナー）で、展開しました。

これからも、変わる札幌駅、変わらない北海道の景色を活かし、弊社鉄道広告を盛り上げてまいります。

引き続き、北海道へのご愛顧をよろしくお願いいたします。

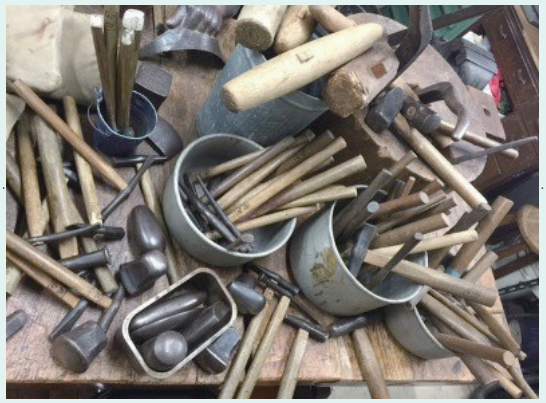
広場

「私と金属」

理事　丸山　智巳（東京藝術大学鍛金研究室教授）

「カンカン」と金属を金槌で打つ音が響きをたてて造形する鍛金（たんきん）という日本の伝統金工技法を用いて、私は作品制作を行っています。私と金属の出会いは母方の祖父が鍛冶屋であったことも大きな要因の一つになっていると思います。

子どもの頃、夏休みになると静岡県の裾野市にある母親の実家に毎年夏休みに1週間ほど滞在していました。既に祖父は長男に家業を譲り別の場所で鉄工所となり営んでいましたが、母の実家には鍛冶屋だった頃の仕事場がそのまま残っていてそこには、水車を利用して鍛造機（たんぞうき）のような大きな金槌で刃物などを鍛造できる仕組みのものがあり或いは、小さいながら砂場もあり鋳物（いもの）も出来るようになっていました。私はその祖父の仕事場で遊ぶのが大好きでした。当時祖父が使っていた万力や金槌などの道具が所狭しに置いてあり、金床（鉄の塊）で釘などを金槌で打って無意味に変形させたり万力に空き缶を挟み潰したり、機械を分解したりするのが楽しかった思い出があります。それと同時に、鉄や油に混じった湿気た埃の匂いがなぜか心落ち着く匂いとしてありました。そしてもともと絵を描くことや粘土や木などでものを造ることが好きであったこともあり東京藝術大学の工芸科に入学しました。



錬金の金槌

藝大の工芸科では、彫金（ちょうきん）、鍛金（たんきん）、鋳金（ちゅうきん）、漆芸（しっげい）、陶芸、染織の6専攻の研究室があり当時私が、鍛金研究専攻を決めた時にもその工房に懐かしい匂いに惹かれたこと、遊びの中で金属を叩くなど金属と触れ合った少年時代の記憶とが 相まって専門的に金工の鍛金技法と造形を学ぶことになりました。鍛金研究室では、日本の伝統金工技法を学ぶ中で改めて日本の金工の奥深さを感じました。それは日本が島国で海外との往来が今日のように出来ない時代に少ない情報の中で当時貴重な金属をあらゆる手段を試み解決を目指して今に受け継がれたものだったからです。その中で私は、金属の鍛金絞り技法を主に作品を制作しています。金属を絞るとは、なかなかイメージがわかないと思います。例えば布を巾着のように絞るとシワになりますが、そのシワを金槌で打ち締めて地金を追い込み絞っていく技法です。金属が手元でかたちが変化していくこの技法と出会い、金属でものをつくることに無限の自由を感じました。

現在、藝大の鍛金研究室で学生に指導する中で学生が個々に感じる「私と金属」に自由を感じることで、さまざまな表現が創造されることを楽しみにしている今日この頃です。

次回の広場もお楽しみに。

●支部便り●

首都圏支部

交通広告実務研修を開催しました。

10月29日（火）、首都圏支部（赤石良治支部長）は、ジェイアール東日本企画10F大会議室において、交通広告に関する実務の基礎、各種知識の習得を目的として、新入社員等交通広告ビジネス経験の浅い社員を対象とする「交通広告実務研修」を例年同様に開催しました。会員社以外からも含め30社53名の皆さまが参加され、熱心に講義に耳を傾けていました。

開催日：10月29日（火）
10時00分～15時30分
カリキュラムと講師（敬称略）
・ビジネス概論
交通広告の概要と実務に関する講義
講師：古川義夫
株式会社ジェイアール東日本企画
・展開事例研修
交通広告の展開事例に関する講義
講師：吉田勝広　一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム
・掲出基準研修　交通広告の倫理綱領・掲出基準に関する講義
講師：寺田剛　株式会社ジェイアール東日本企画
・安全研修　掲出・撤去作業時の安全対策に関する講義
講師：上野耕一、新村紗織　ＪＲ東日本メディア株式会社

講師の古川義夫氏

講師の吉田勝広氏

講師の寺田剛氏

講師の上野畊一氏（左）・新村紗織氏（右）

熱心に耳を傾ける出席者の皆様

北海道支部

媒体視察研修

北海道支部（長谷川潤支部長）では、10月16日（水）～18日（金）の3日間、敦賀駅・福井駅・金沢駅及び商業施設の見学を実施しました。会員22社より5社8名の参加となりました。

北陸新幹線敦賀駅コンコースには、幅10メートル、高さ2・8メートルの巨大デジタルサイネージが設置されており、北陸の四季、観光名所や食

敦賀駅巨大デジタルサイネージ

を大迫力で表現され、圧巻の映像でした。

福井駅では、北陸エリア初となる音声付広告「福井駅柱型LEDビジョン」を視察しました。柱4面の媒体ですが、柱の角は曲線となっているため3D映像は非常に目立ち、行きかう人々の視認性も高い媒体であるとの説明を受け、納得しました。

福井駅柱型 LED ビジョン

金沢駅でのデジタルサイネージは20本の連続性の柱を活用した見事な媒体でした。

説明を聞く参加者

これら3駅について、どの媒体も駅との一体感、調和がとれており、魅力的な空間になっていたと感じました。現在、札幌駅は新幹線開業に伴い、駅改修工事中です。駅での媒体設置に関しては、これまで、JR側が駅を作った後に、ハウスエージェンシーが媒体を設置するという工程の流れがありました。駅や商業施設との調和のとれた魅力的な媒体・空間をつくっていくためには、工事計画時よりハウスエージェンシー側が参画していく必要があることを改めて感じた研修となりました。

最後に、福井駅の媒体視察においては株式会社JR西日本コミュニケーションズ　北陸支社長の福村様により詳細にわたるご説明をいただき、参加者一同本当に感謝しております。この場をお借りして、お礼申し上げます。

四国支部

JR四国松山駅駅舎が71年ぶりにリニューアル

2024年9月29日（日）に、JR四国松山駅が高架化事業により駅舎が71年ぶりにリニューアルし、松山新駅が開業いたしました。新駅は、駅構内への出入口が東西2ヶ所となっており、対面乗り換え可能なホー

1 階コンコース

松山新駅西口外観

1 階コンコース　電照式サインボード

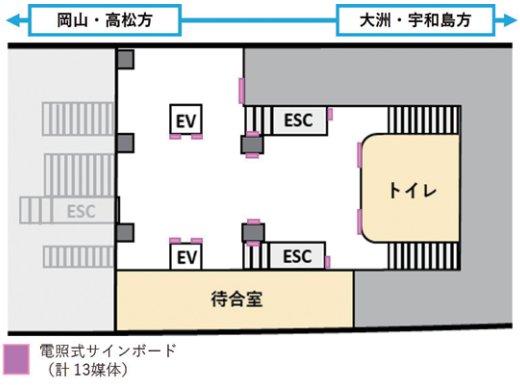
1 階コンコース　デジタルサイネージ

ム構造、バリアフリー設備や商業エリアなどの拡充により、開業日当日は多くのお客様で賑わいました。

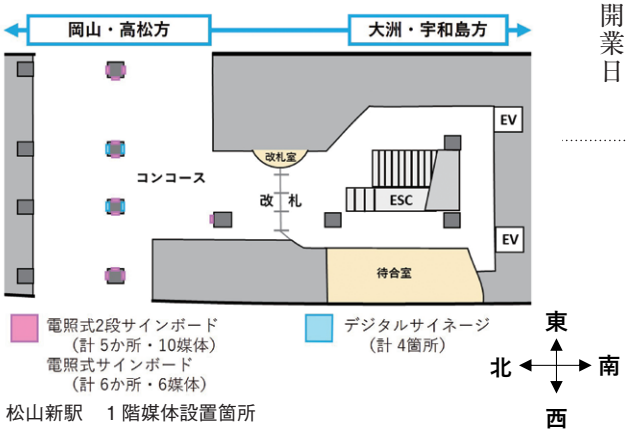
松山新駅には、新たに広告設備を1階コンコース・中2階及びホーム階にデジタルサイネージ2柱75インチ4面・電照式及び内照式サインボード35ヶ所を設置しております。新駅ということもあり、開業前から多くのお問合せをいただいており、好調に稼働しております。

現在も松山駅東口及び西口周辺の開発計画が進んでおり、今後の広告需要の高まりを期待しています。

1．開業日
2024年
9月29日（日）
2．広告設置箇所1階・2階コンコース及びホーム階
3．設置媒体
(1)デジタルサイネージ75インチ4面
(2)サインボード35ヶ所



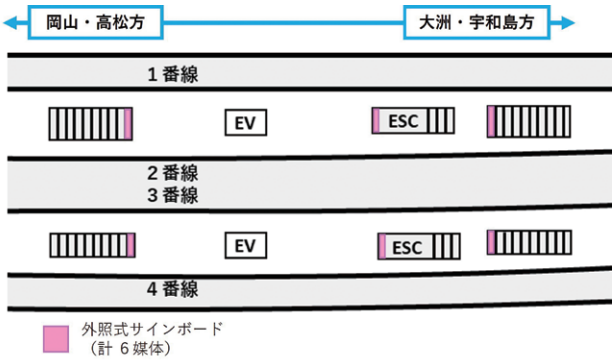
松山新駅　中２階媒体設置箇所



松山新駅　１階媒体設置箇所

中２階コンコース

中２階コンコース　電照式サインボード



松山新駅　ホーム階媒体設置箇所

ホーム階

媒体名	商品名	放映期間	放映時間	ロール	1枠秒数	放映開始日	最低放映回数	備考
J・ADビジョン四国 松山駅自由通路4面	年間契約	1年間	6：30～23：00	6分（24枠）	15秒	毎月1日	1,040回／週	音声出力なし
	単駅4週販売	4週間				月曜日		
	単駅2週販売	2週間						

【商品概要】J・AD ビジョン四国　松山駅自由通路４面（75 インチ）

支部研修を実施しました

四国支部（阿部徳章支部長）では10月21日、22日の2日間、北陸地方で支部研修会を実施しました。

日時：2024年10月21日（月）～22日（火）

場所：敦賀駅・福井駅・金沢駅

目的：敦賀駅・福井駅及び金沢駅の広告媒体視察

出席者：支部会員7社14名

概要

北陸新幹線延伸に湧く北陸地方を訪問し、広告媒体視察研修会を実施しました。2024年3月16日に開業した敦賀駅・福井駅の2駅及び金沢駅の広告媒体視察を行いました。敦賀駅のコンコースには縦2・8m×横10mの大型デジタルサイネージが設置されています。これは福井県の嶺南広域行政組合が、敦賀駅を弘南刊行の起点にして、福井をはじめ北陸3県の観光をPRしてもらおうと設けられたものです。他にも多数見学し支部会員同士で、活発な意見および情報交換を行い、大変有意義な研修となりました。

福井駅

福井駅

敦賀駅

金沢駅コンコースデジタルサイネージ

委員会便り

人材育成委員会

交通広告ビジネス概論 別冊 広告業界の動向2024（令和5年1月～12月）を発行しました

人材育成委員会（川田博之委員長）では、「交通広告実務研修」などで使用しているテキスト「交通広告ビジネス概論」（2024年発行）の別冊版として「広告業界の動向 2024年（令和5年1月～12月）」を発行いたしました。「交通広告ビジネス概論」とともに、セミナー、研修などでご活用ください。

2024年10月1日発行

A4サイズ 16ページ 4色

事務局からのお知らせ

2025年広告界合同年賀会のご案内

毎年恒例の年賀会を次の予定で開催いたします。

日時：2025年1月8日（水）15時30分～17時

会場：帝国ホテル 本館2階 孔雀の間

年始のお忙しい時間ではございますが、多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

編集後記

鳥は夜になると夜目がきかなくなるということを長い間信じていたのですが、暗い中でも活動的な鳥たちに遭遇することが多く、夜目がきかないのではなく、ただ単に活動が鈍くなるだけなのでは…と思うようになりました。

お城のお堀の白鳥は、暗くなっても営業活動に熱心で、観光客がカメラを向けると羽繕いを見せてくれたり、軽く羽ばたいたりなどしてポージングを決めてくれます。暗くても、恐らくこちらの表情をしっかり観察できているようです。皆さまお勧めの黄昏時の絶景教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp

●会員社の代表者、他が変更になった場合は、ホームページ（http://j-jafra.jp）の「各種届出書類」に変更届がありますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力お願いします。

FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C089421

●次号Vol.88は2月1日発行予定です。お楽しみに。